

5年生 社会見学 佐賀・長崎に行ってきました！

10月27日（木）～28日（金）、5年生が1泊2日で佐賀・長崎へ社会見学に行きました。

1日目は、まず佐賀県の吉野ヶ里歴史公園に行き、弥生時代の人々の暮らしを学習しました。

次に、雲仙岳災害記念館（がまだすドーム）に行き、火山が噴火して流れてくる火砕流、土石流が危険だということを学び、火山灰、噴石、火山礫の違いを、顕微鏡を使って確認しました。

そして、その日の夜は、ホテルモントレ長崎でテーブルマナーを学びながら、豪華で美味しいコース料理をいただき、稲佐山に登って、綺麗な夜景を満喫しました。

2日目は、グラバー園・大浦天主堂・出島を見学した後、原爆資料館・平和祈念公園を見学し、平和について学びました。平和祈念公園では、子どもたちは、飯塚日新館小学校の職員・児童全員で折った折り鶴を捧げて、平和を祈りました。子どもたちは、資料を見たり、ガイドさんの話を聞いたり、終始一生懸命に、学習に取り組んでいました。

今回の社会見学で、昔の暮らしや災害、そして平和の大切さを学んだ子どもたちは、今の生活のありがたさに感謝したり、今後も友だちと仲良くしたりするなど、自分たちのできることへ活かしてくれることでしょう。



「吉野ヶ里歴史公園」
古代の人の暮らしぶり
について学びました。



「雲仙岳災害記念館」
顕微鏡で見ると、火山
灰、噴石、火山礫の違
いが、よくわかります。



豪華な夕食



稲佐山からの夜景



グラバー園



出島



「平和祈念公園」
平和な世の中で
ありますように…。

